

気仙沼観光マーケティングレポート(令和2年7～9月版)

◆今季のトピックス

- ・7月22日から東京都発着を除く旅行でGoToトラベルキャンペーンがスタートし観光客が徐々に増加しており、一定の効果が得られた。
- ・宿泊者数では7月～9月の3か月の通算で前年対比75.1%と大幅減となった。
- ・「観光」目的の宿泊者数では7月～9月の通算で前年対比73.3%と大幅に減少しているものの、9月には同月前年比96.8%と回復傾向にある。
- ・来訪者の特徴としては、近隣を除く県内からの来訪者が最も多かった。30歳代～40歳代で高校生以下を連れた家族旅行の割合が最も多く、「旬なグルメが食べたい」という目的で訪れている来訪者が多かった。
- ・物販施設のレジ通過数は7月～9月の通算で前年対比72.2%と大幅減となった。
- ・観光施設の利用人数は7月～9月の通算で前年対比62.7%と大幅減となった。
- ・体験・ガイドプログラムの7月～9月の通算は「体験人数」で前年対比43.1%、「体験金額」で31.7%と大幅減となった。
- ・観光案内所利用人数は7月～9月の通算で前年対比91.1%と減少した。
- ・徐々に公共交通機関の利用が増え始めたことで駅前観光案内所の利用人数が増加した。

1. 宿泊

<宿泊施設トピックス>

- ・宿泊者数の同月前年比は、「合計」で7月は73.2%、8月で68.8%、9月で85.1%と減少となった。
- ・「観光」の宿泊者数の同月前年比は、7月で61.2%、8月で65.4%、大幅減となったが、9月では96.8%と微減となった。
- ・「その他」の同月前年比は7月で91.8%、8月で109.0%、9月は82.4%となった。「復興関連」の同月前年比は7月で71.3%と微増、8月で41.5%、9月で66.7%と大幅に減少した。
- ・7月から9月の3か月間の通算の前年対比はそれぞれ、「観光」で73.3%、「その他」で94.2%、「復興関連」で58.9%となった。令和2年4月以降は「観光」は増加し続けている。
- ・宿泊施設からは、7月は「GOTOトラベルキャンペーンが開始され宿泊者が増えた。」「GOTO以前はほぼビジネス利用であった。」「8月は「宿泊者数の57%が県内客という結果であった。」「団体様のご予約が多く、東北6県からのお客様が多数宿泊された。」「9月は「修学旅行の団体客が多かった。」「客足は順調に回復、東京の団体客も来た。」等のコメントが寄せられた。

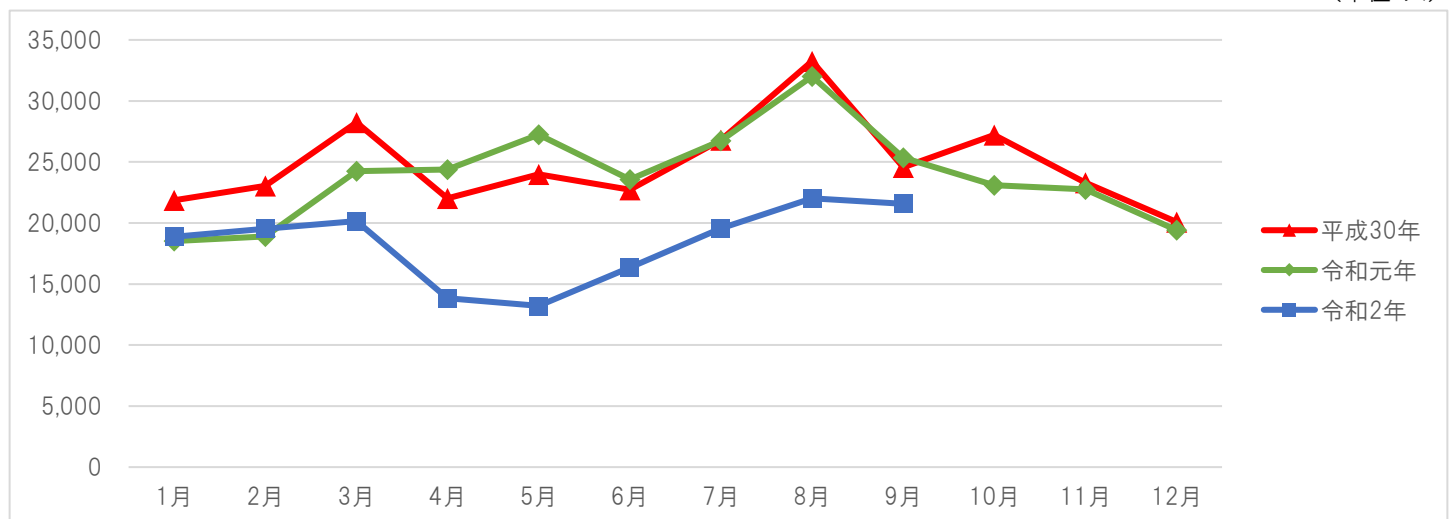
①同月前年比

(単位:人)

	平成30年			令和元年			令和2年		
目的	7月	8月	9月	7月	8月	9月	7月	8月	9月
観光	10,462	6,972	6,972	11,507	17,145	11,752	7,046	11,214	11,375
復興関連	10,352	8,268	8,268	7,179	7,988	6,508	5,122	3,313	4,340
その他	5,982	4,850	4,850	8,049	6,878	7,098	7,389	7,496	5,852
合計	26,796	20,090	20,090	26,735	32,011	25,358	19,557	22,023	21,567

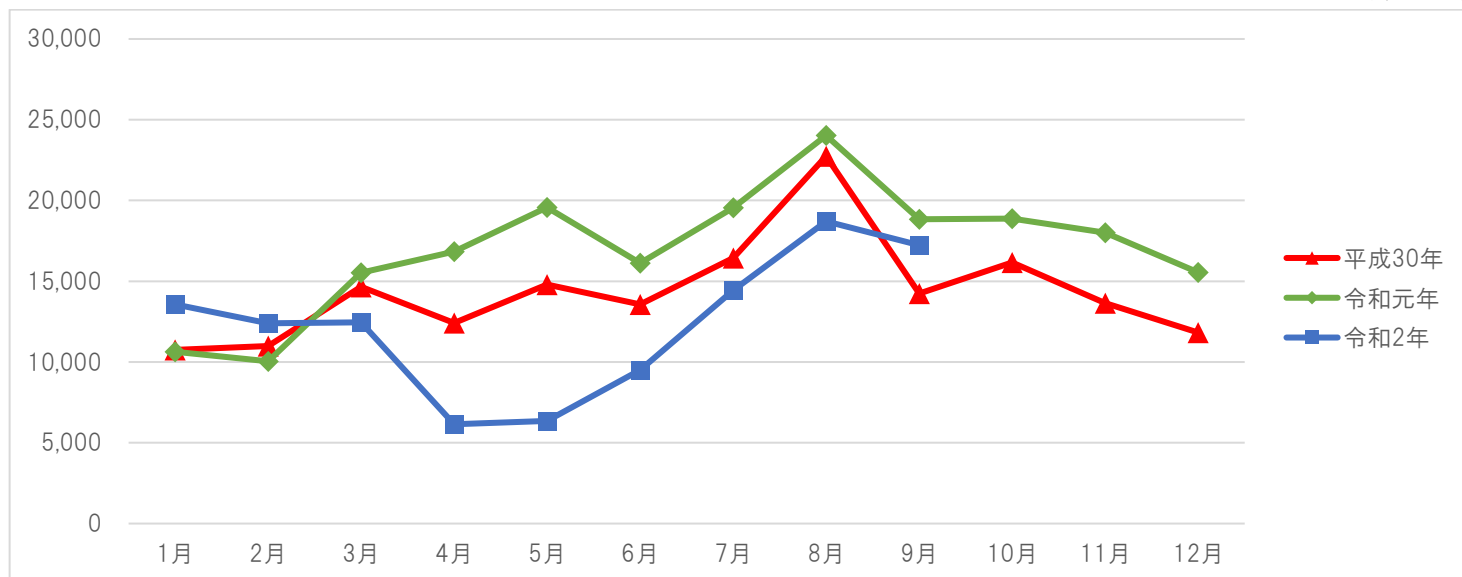
②年間推移(合計)

(単位:人)



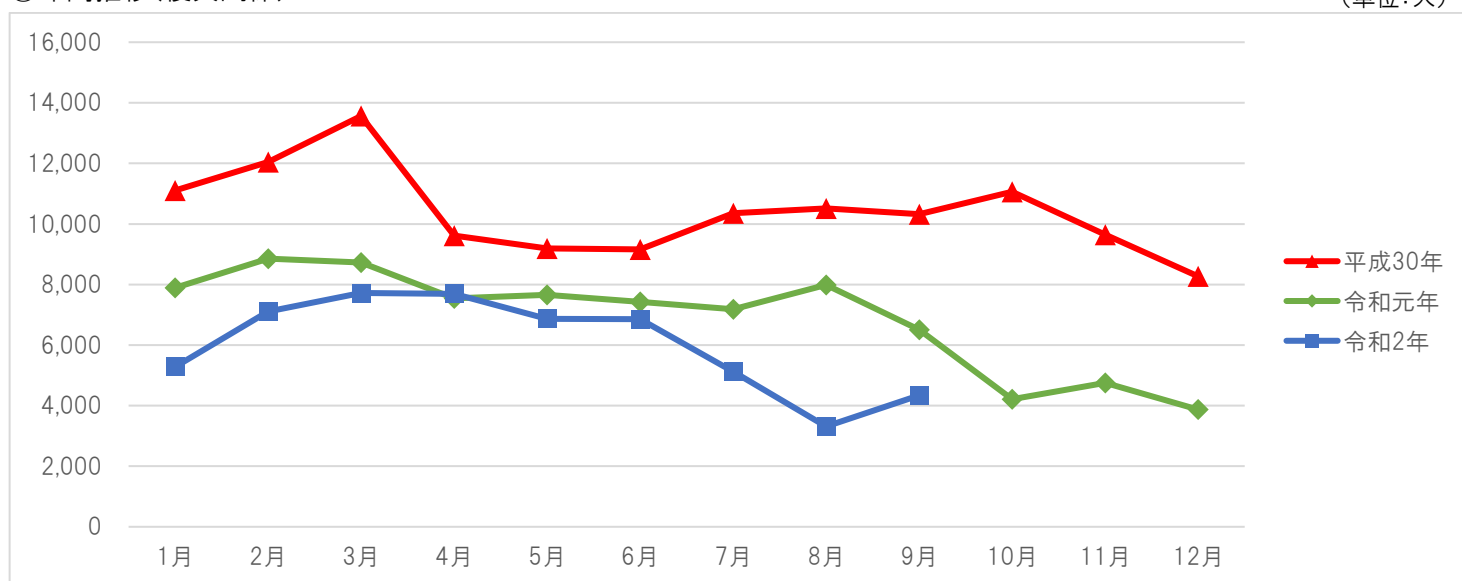
③年間推移(観光・その他)

(単位:人)



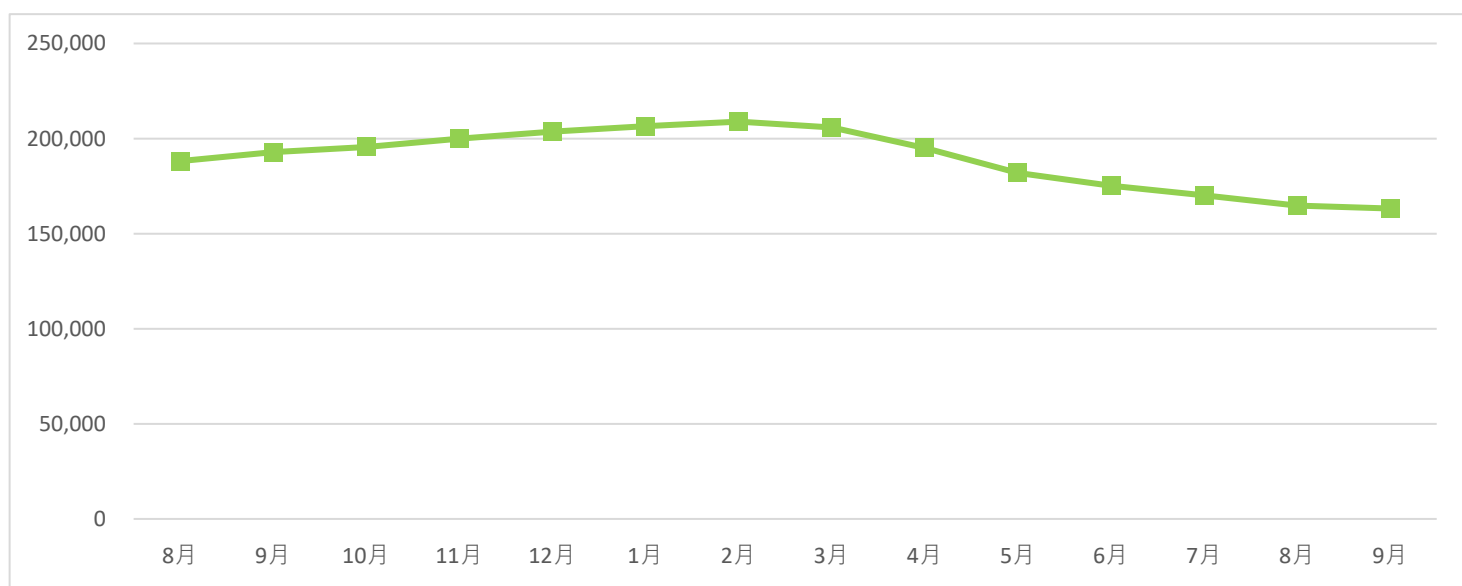
④年間推移(復興関係)

(単位:人)



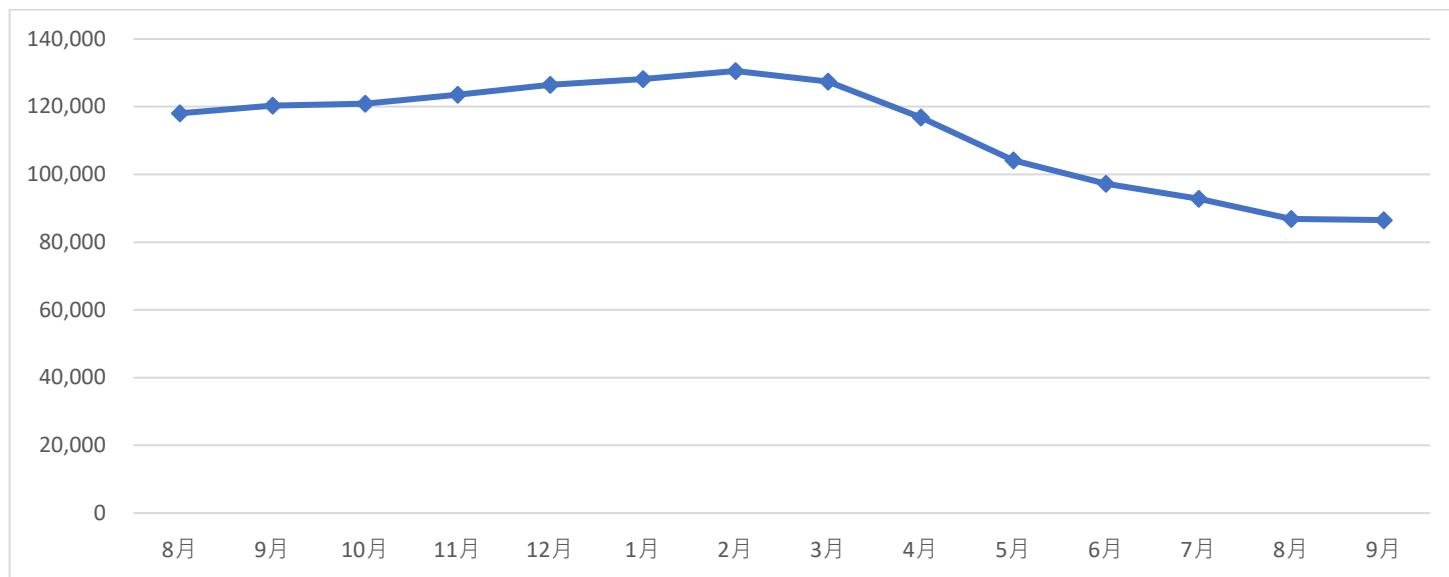
⑤移動年計(観光・その他)

(単位:人)



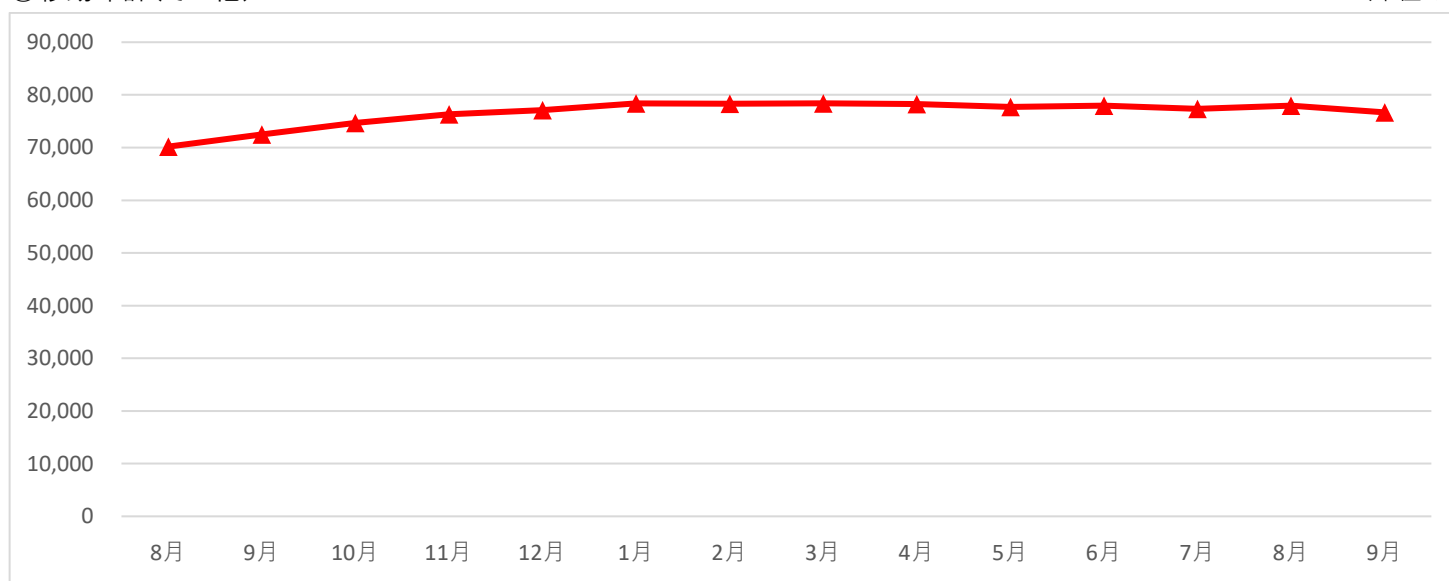
⑥移動年計(観光)

(単位:人)



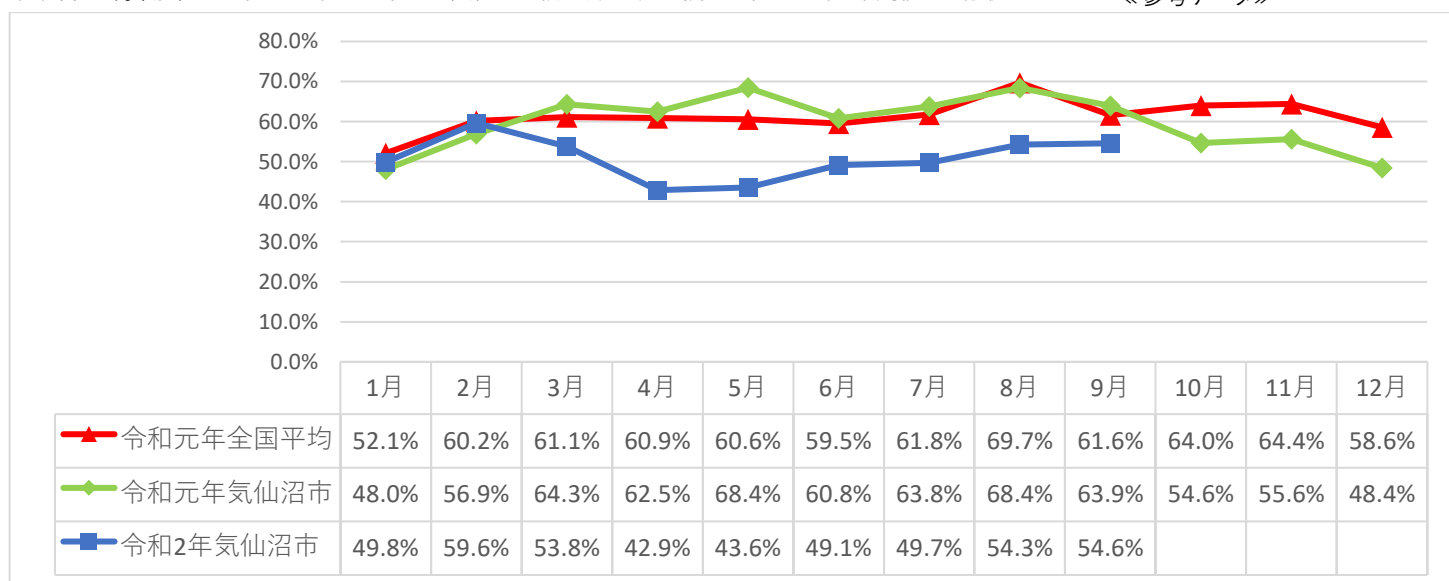
⑦移動年計(その他)

(単位:人)



(2)客室稼働率 ※令和元年全国平均は、観光庁宿泊旅行統計調査(令和元年・年間値(速報版))より

《参考データ》



2. 気仙沼市への来訪者分析(出処:気仙沼市内観光客実態調査 調査期間:8月1日～8月31日)

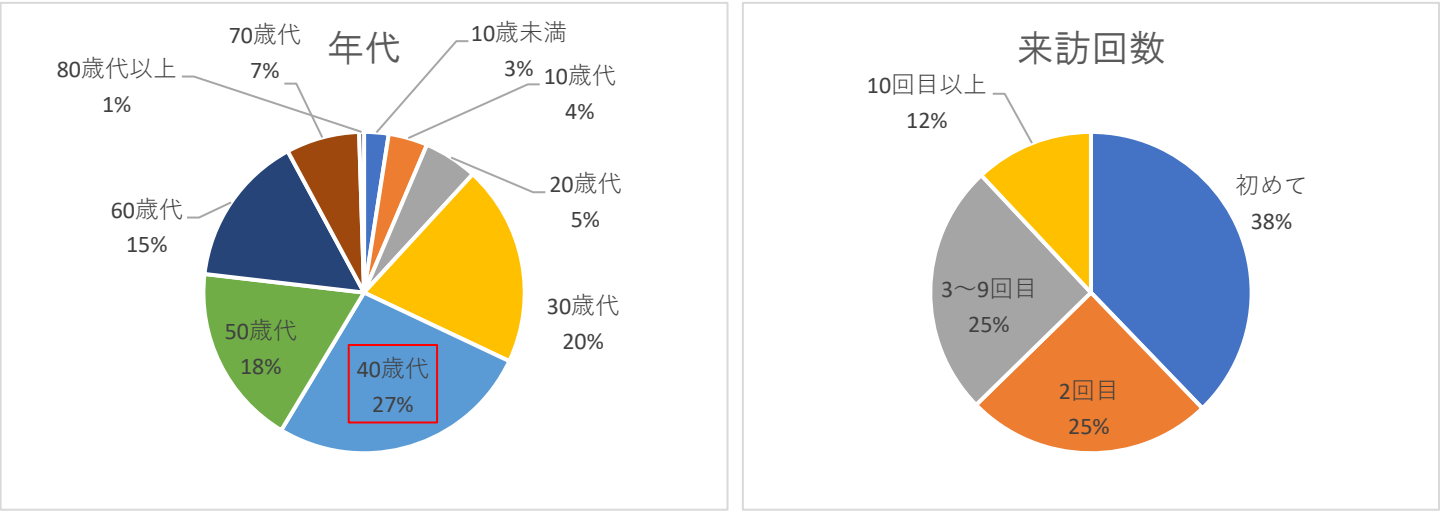
＜気仙沼市への来訪者属性トピックス＞

- ・年代別に見ると、40歳代が26.6%と最も多く、次いで30歳代が20.2%となった。前年同時期と比較すると、30～40歳代の来訪者の割合が増加した。
- ・来訪回数では、「初めて」と回答した割合が38.7%と最も多くなったが、前年同時期と比較すると「初めて」と回答した割合は減少した。
- ・居住地別に見ると、「仙台・宮城」からの来訪が47.6%と最も多く、前年同時期で5割弱を占めていた「関東」からの来訪は29.5%となった。

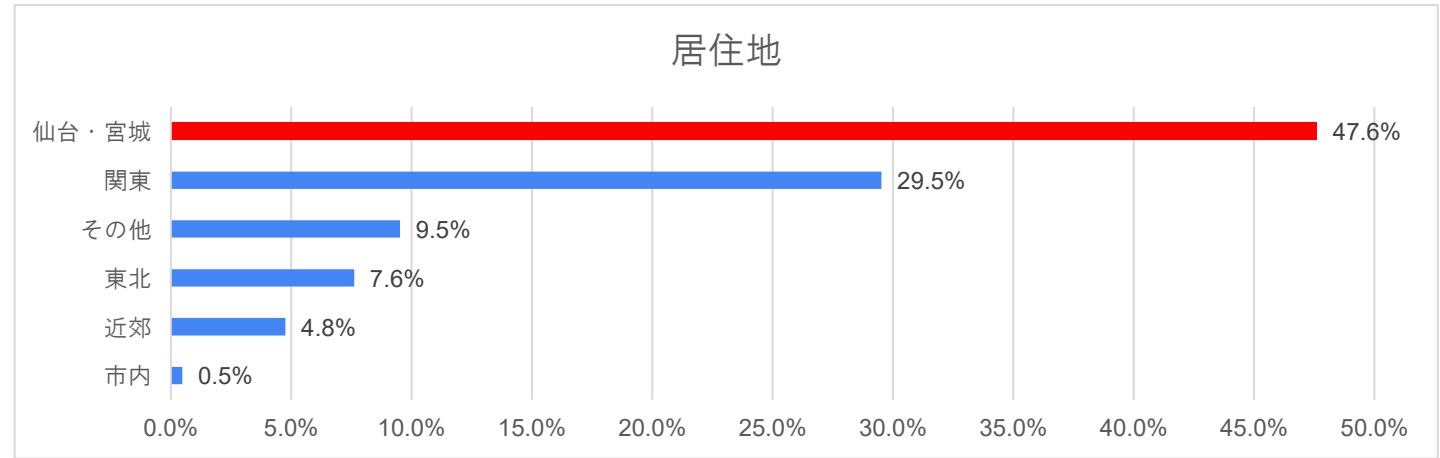
同行者については「高校生以下を連れた家族旅行」が41.9%と最も多くなった。前年同時期と比較すると「ひとり旅行」の割合が増加した。

(1)来訪者の属性

①年代・来訪回数

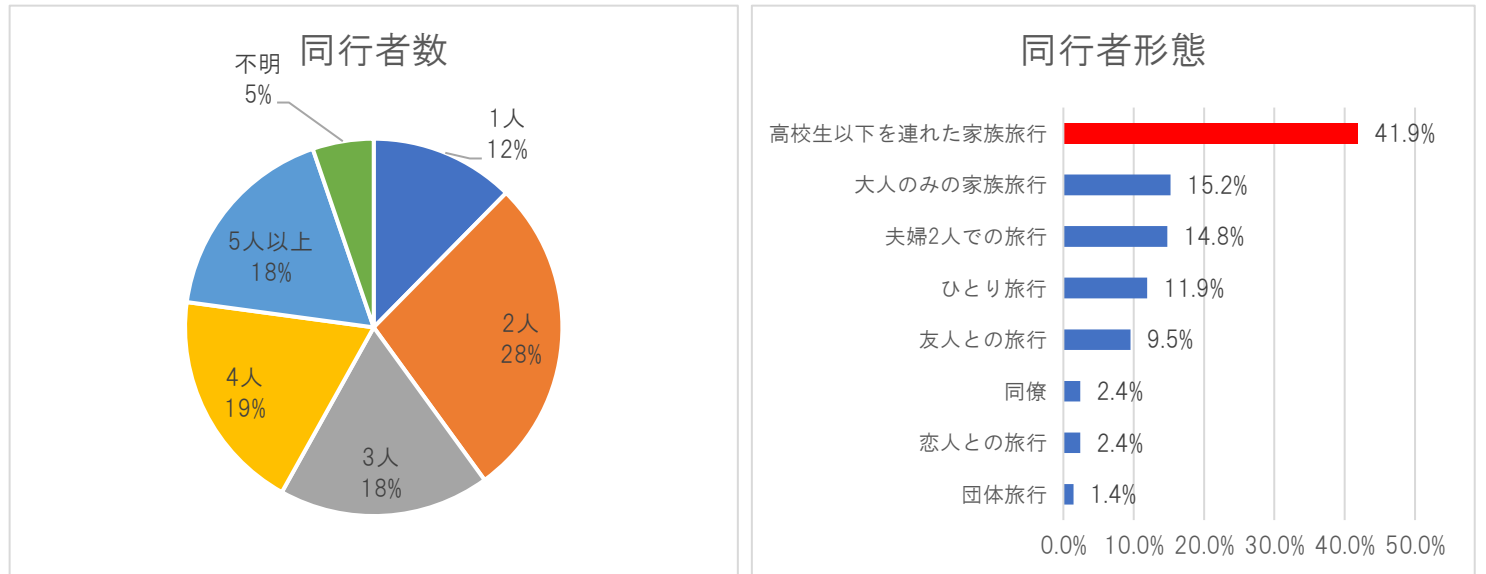


②居住地

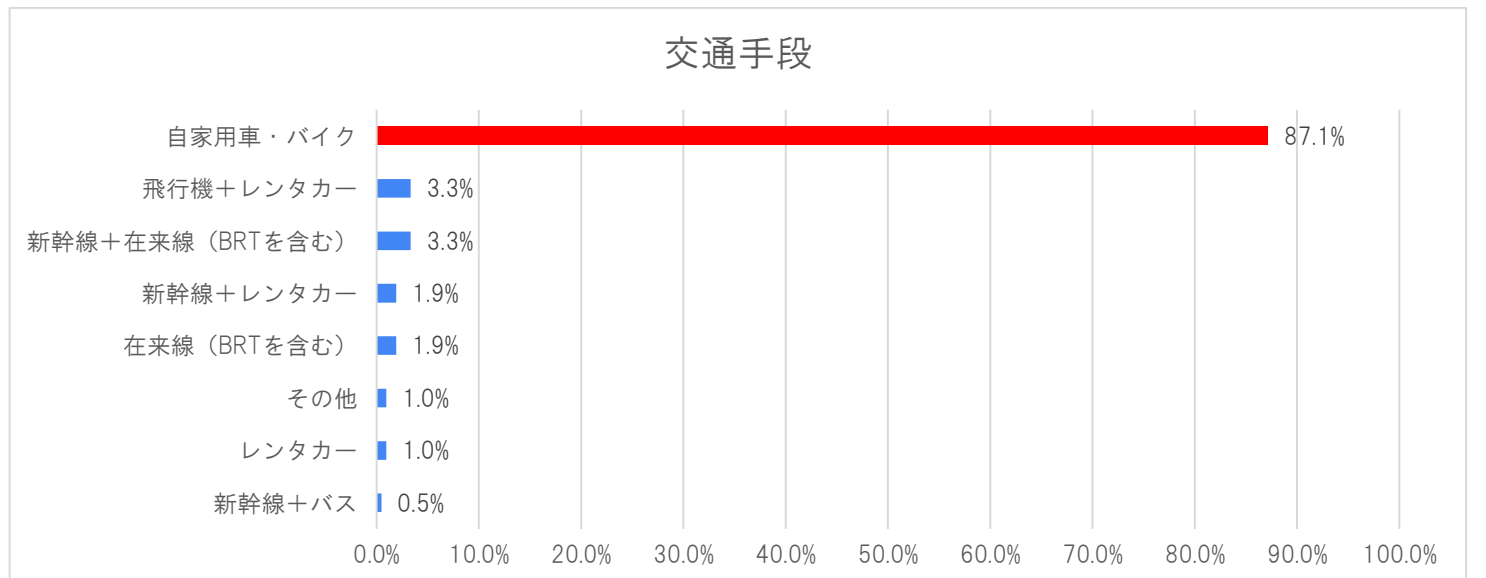


商圈	対象エリア	人数	割合
市内	気仙沼市	1	0.5%
近郊	南三陸町、登米市、栗原市、一関市、陸前高田市、大船渡市、平泉町、奥州市、住田町	10	4.8%
仙台・宮城	上記以外の宮城県	100	47.6%
東北	上記以外の東北地方	16	7.6%
関東	東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、茨城県、栃木県、群馬県	62	29.5%
その他	上記以外のエリア	20	9.5%
合計		210	100.0%

③同行者



④交通手段

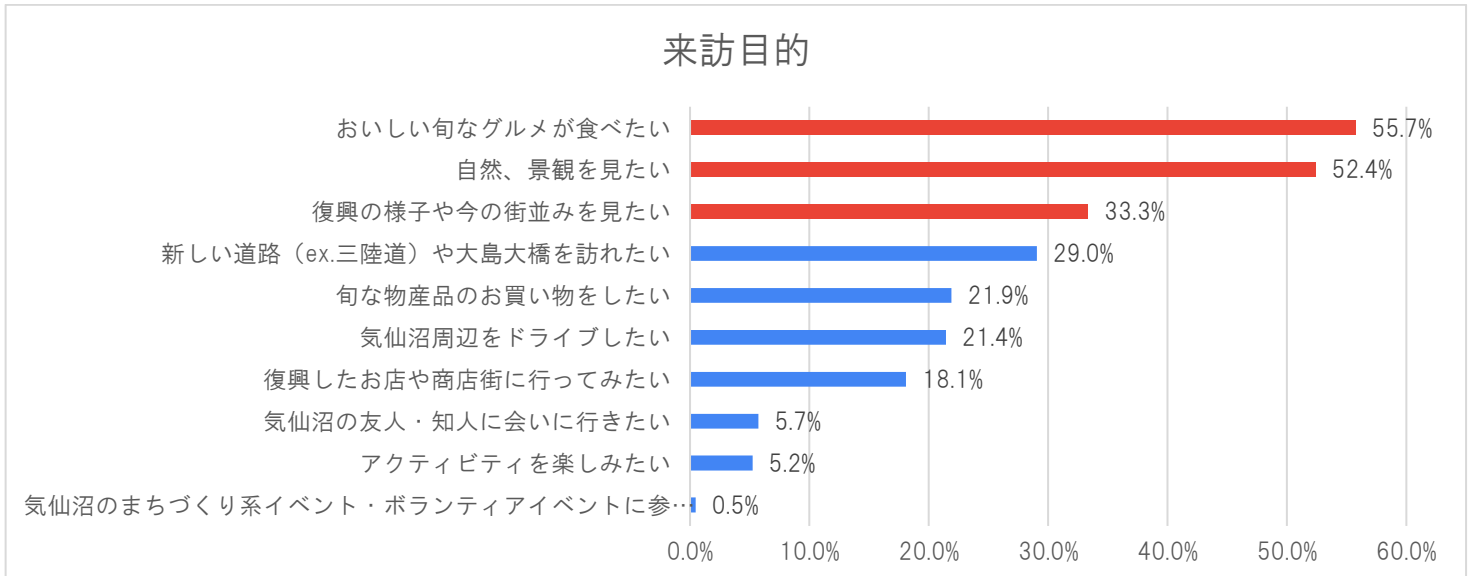


(2) 来訪目的

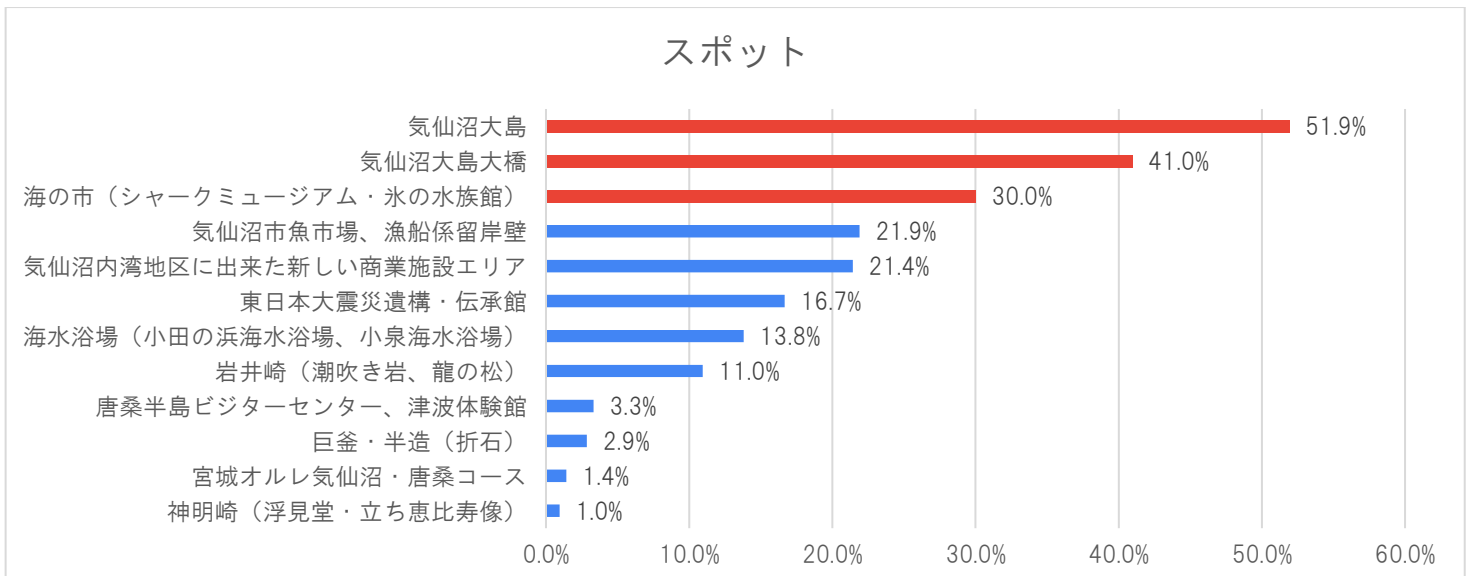
＜来訪目的分析トピックス＞

- ・気仙沼への主な来訪目的は「おいしい旬なグルメが食べたい」が 55.7%と最も高く、次いで「自然、景観を見たい」が 52.4%となった。
- ・前年同時期と比較すると「復興の様子や今の街並みを見たい」という回答の割合が減少した。「関東」からの来訪者割合が減少し、「仙台・宮城」の来訪者割合が増加したことが要因と考えられる。
- ・来訪者の居住地を「関東」に絞ると、来訪目的として最も多いのは「おいしい旬なグルメが食べたい」(58.1%)と変わらないが、次いで「復興の様子や今の街並みを見たい」(45.2%)となった。
- ・宿泊客の来訪目的となったスポットは「気仙沼大島」が 51.9%と最も多くなった。「気仙沼大島大橋」、「海の市(シャークミュージアム・氷の水族館)」と続く TOP3 は、来訪者の居住地別に見ても変わらなかった。

① 来訪目的



② 来訪の目的となったスポット



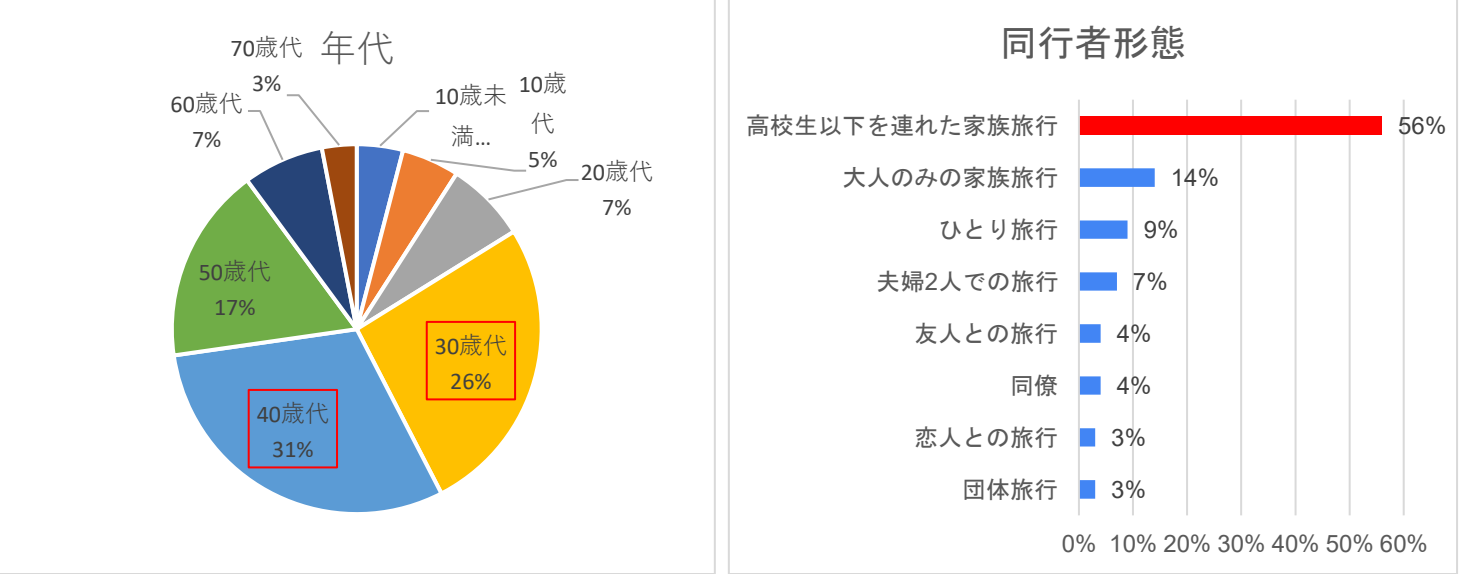
(3) 仙台・宮城圏の特徴

＜来訪目的分析ピックアップ＞

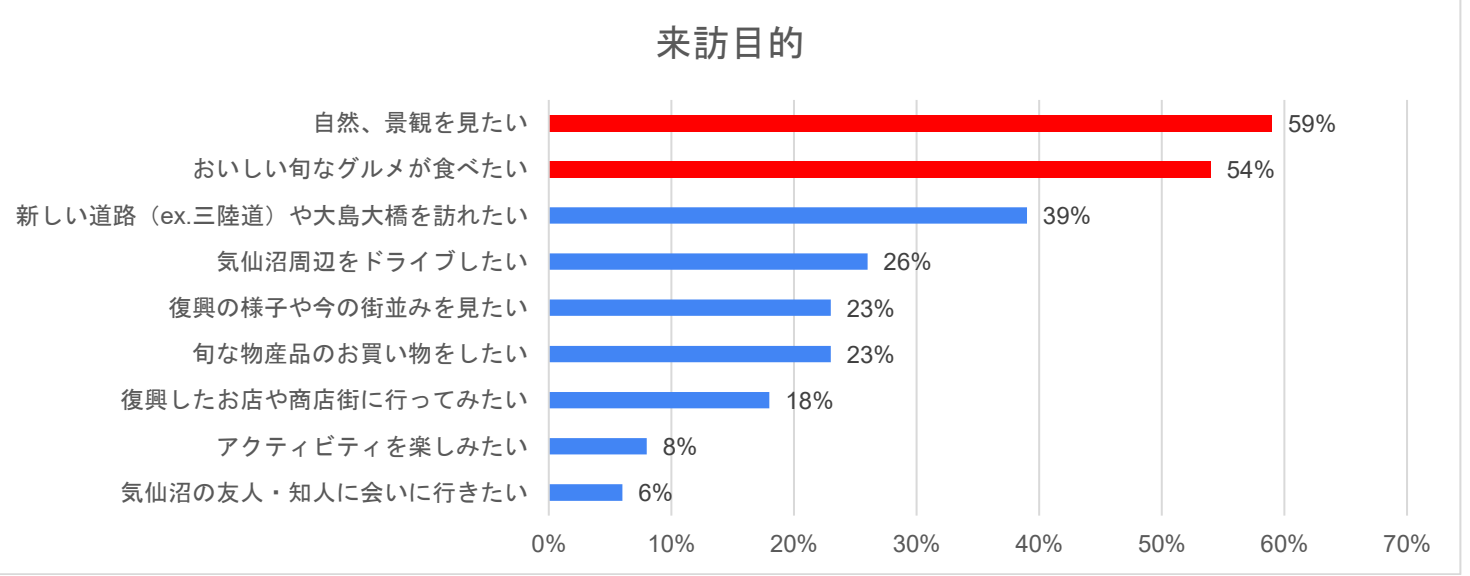
・夏季に最も来訪が多かった「仙台・宮城」からの来訪者は全体と比較して「30 歳代」と「40 歳代」の割合が多く、同行者形態についても「高校生以下を連れた家族旅行」の割合が 56%と、比較的若い家族連れの客層が多くなった。

・「仙台・宮城」からの来訪者の目的は「自然、景観を見たい」が 59%と他のエリアで最も多かった「おいしい旬なグルメが食べたい」を上回る結果となった。

①年代・同行者



②来訪目的



3. 物販施設(レジ通過者数)

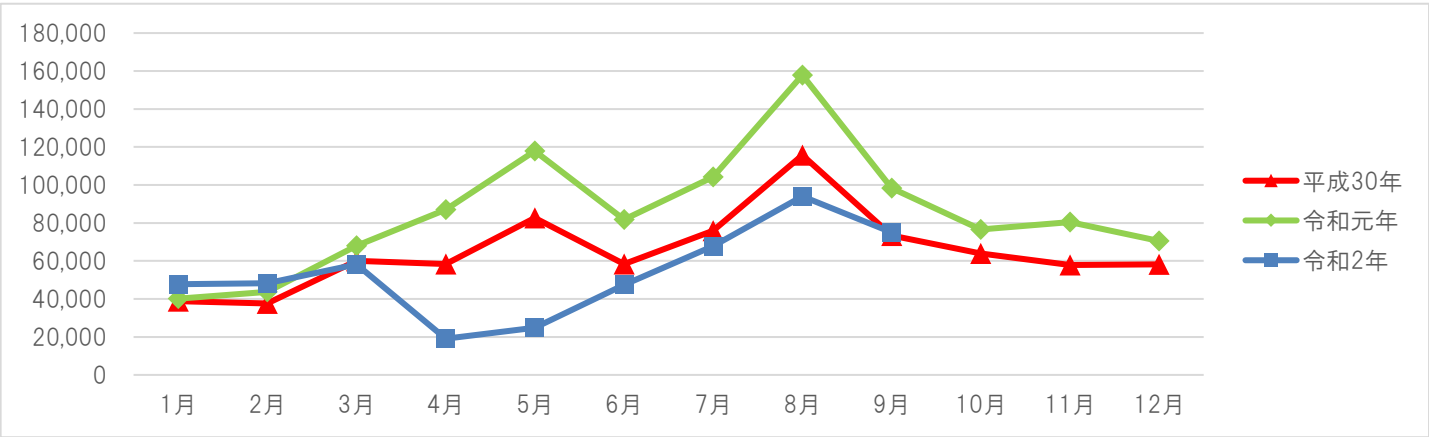
＜物販施設トピックス＞

- ・レジ通過者数の同月前年比は、7月で69.8%、8月で66.3%、9月で84.2%と大幅に減少した。
- ・3か月間の通算の前年対比では、施設Aは74.6%、施設Bは71.6%、施設Cは46.7%と大幅減となった。施設Dは96.7%と微減となった。
- ・前年と比較すると減少傾向にあるものの、9月は一昨年のレジ通過者数を超える結果となった。

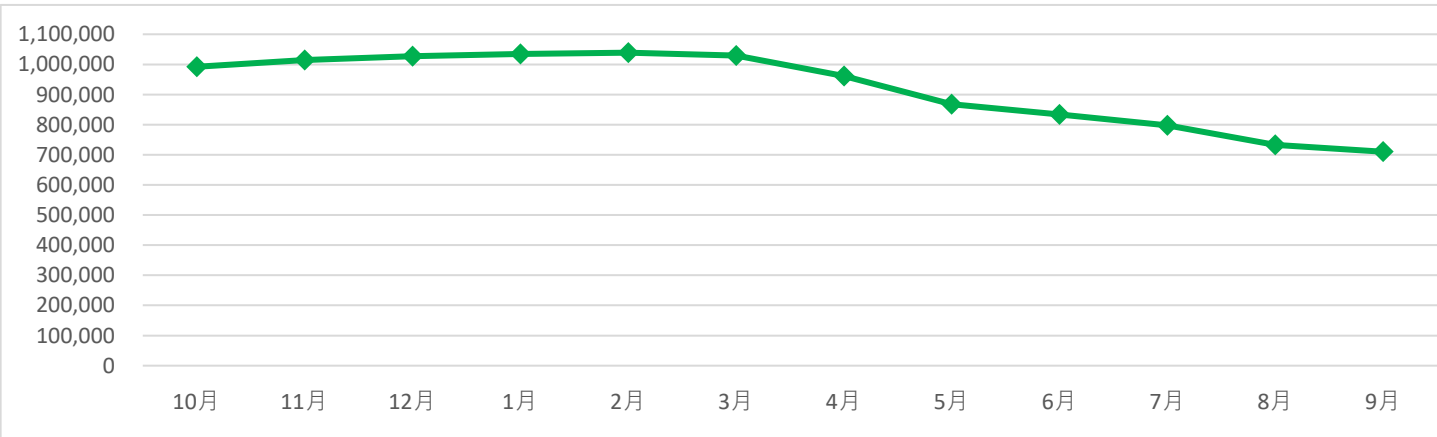
(1)同月前年比 (単位:人)

物販施設	平成 30 年			令和元年			令和 2 年		
	7 月	8 月	9 月	7 月	8 月	9 月	7 月	8 月	9 月
施設 A	45,169	75,526	40,504	54,987	91,477	51,732	38,451	60,639	48,810
施設 B	21,425	29,241	23,773	30,280	36,751	27,090	22,323	25,792	19,317
施設 C	6,742	7,888	6,896	9,032	9,680	7,491	3,811	4,298	4,123
施設 D	2,599	3,058	2,256	2,920	3,876	2,874	3,227	3,289	2,834
合計	75,935	115,713	73,429	97,219	141,784	89,187	67,812	94,018	75,084

(2)年間推移 (単位:人)



(3)移動年計 (単位:人)



4. 観光施設(利用人数)

(単位:人)

<観光施設トピックス>

・観光施設の利用人数の前年同月比は 7 月で 60.7%, 8 月で 56.6%, 9 月で 76.6%と大幅に減少した。

・施設ごとに見た3ヶ月通算の前年対比は, 施設アで 38.6%, 施設イで 77.2%, 施設ウで 77.6%, 施設エで 77.8%, 施設オで 44.2%となった。

(1)同月前年比

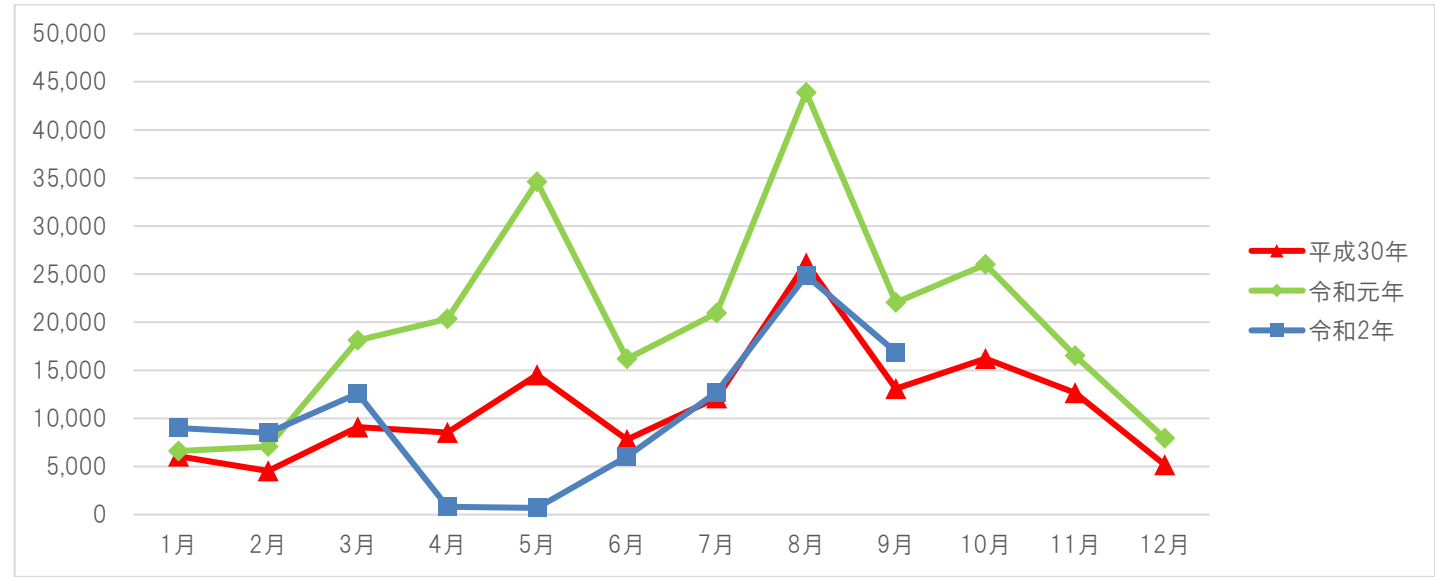
(単位:人)

観光施設	平成 30 年			令和元年			令和 2 年		
	7 月	8 月	9 月	7 月	8 月	9 月	7 月	8 月	9 月
施設ア	2,513	4,998	4,594	1,967	4,325	3,272	1,033	1,470	1,191
施設イ	4,244	9,244	3,736	5,356	12,609	5,181	4,142	8,688	5,042
施設ウ	1,051	1,836	1,123	1,199	1,244	914	664	986	956
施設エ	4,311	10,065	3,626	4,992	13,423	4,876	4,000	9,257	4,863
施設オ	0	0	0	7,443	12,291	7,788	2,872	4,454	4,833
合計	12,119	26,143	13,079	20,957	43,892	22,031	12,711	24,855	16,885

※令和元年 6 月より, 観光施設の表記は従来のアルファベットからカタカナに変更している。

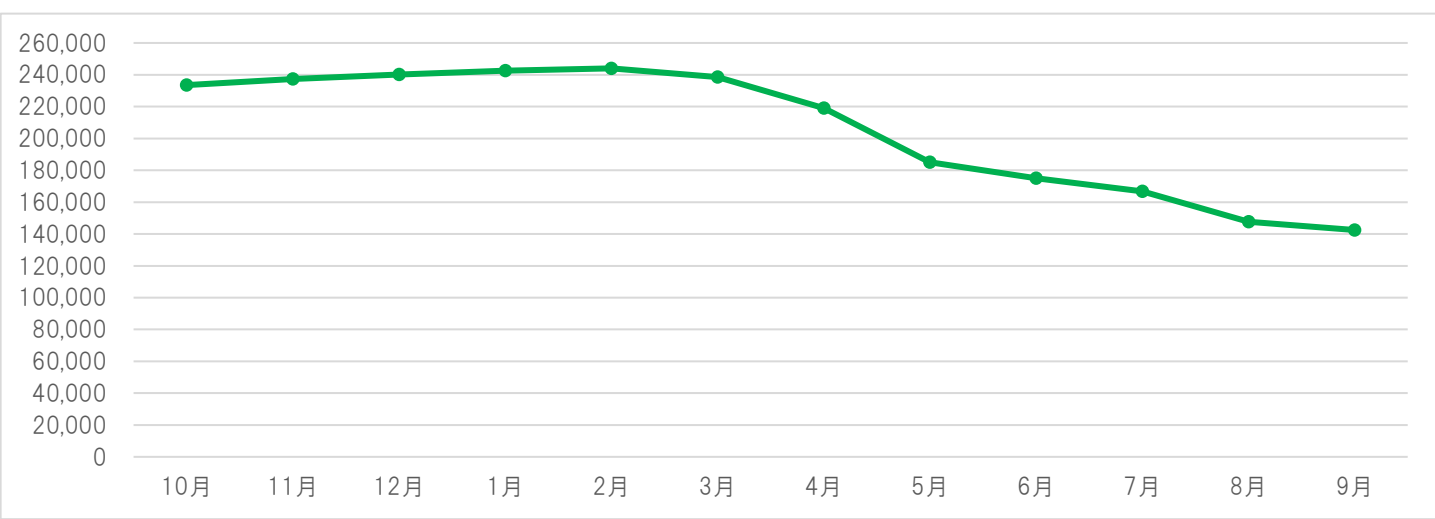
(2)年間推移

(単位:人)



(3)移動年計

(単位:人)



5. 体験・ガイドプログラム

＜体験・ガイドプログラムトピックス＞

- ・体験・ガイドプログラムの全体の体験人数の同月前年比は 7 月で 12.9%, 8 月で 27.4%と大幅減となったが, 9 月で 111.0%と大幅増となった。体験金額の同月前年比は 7 月で 15.4%, 8 月で 30.7%, 9 月で 57.2%と大幅減となった。
- ・大島地区、唐桑地区は修学旅行が新型コロナウイルスの影響を大きく受け, 7 月の体験の激減の要因のひとつになった。
- ・大島地区は学校の受入れがあり, 同月前年比は 8 月で 785.7%と大幅に増加し, 9 月で 102.5%と微増となった。
- ・唐桑地区はオルレ周年祭を含むオルレガイドの利用があり, 9 月の同月前年比は 104.1%と微増となった。
- ・語り部(伝承館)では 9 月に修学旅行の受入があり, 体験人数の同月前年比は 161.4%と大幅増となった。
- ・語り部(観光協会)は新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点からバスでの受入れを取りやめ, 少人数の徒歩での対応のみとしたため, 利用人数が激減した。
- ・ちよいのぞきに関しても, 開催プログラムが少なく, 体験者のエリアも制限せざるを得なかったことから利用が落ち込んだ。

(1)体験人数

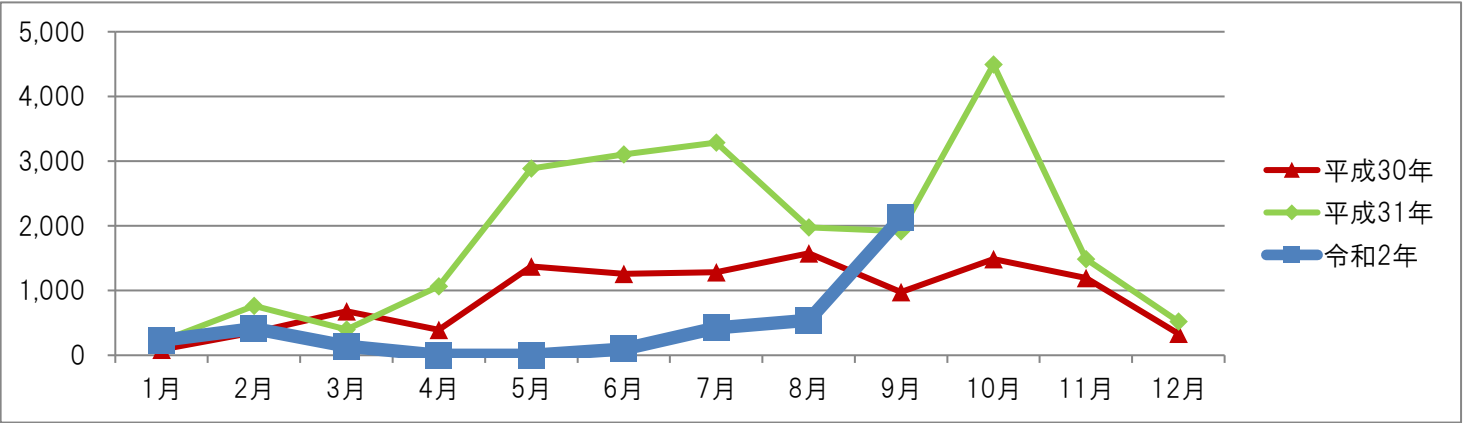
①同月前年比

(単位:人)

体験人数	平成 30 年			令和元年			令和 2 年		
	7 月	8 月	9 月	7 月	8 月	9 月	7 月	8 月	9 月
語り部(観光協会)	652	1,039	657	363	357	327	14	54	54
語り部(伝承館)	0	0	0	1,844	925	1,030	264	221	1,662
大島地区	48	26	94	261	7	81	7	55	83
唐桑地区	116	77	94	277	161	169	40	54	176
塩づくり体験(階上地区)	181	102	26	224	205	115	96	139	151
ちよいのぞき	286	332	107	320	321	196	2	18	3
合計	1,283	1,576	978	3,289	1,976	1,918	423	541	2,129

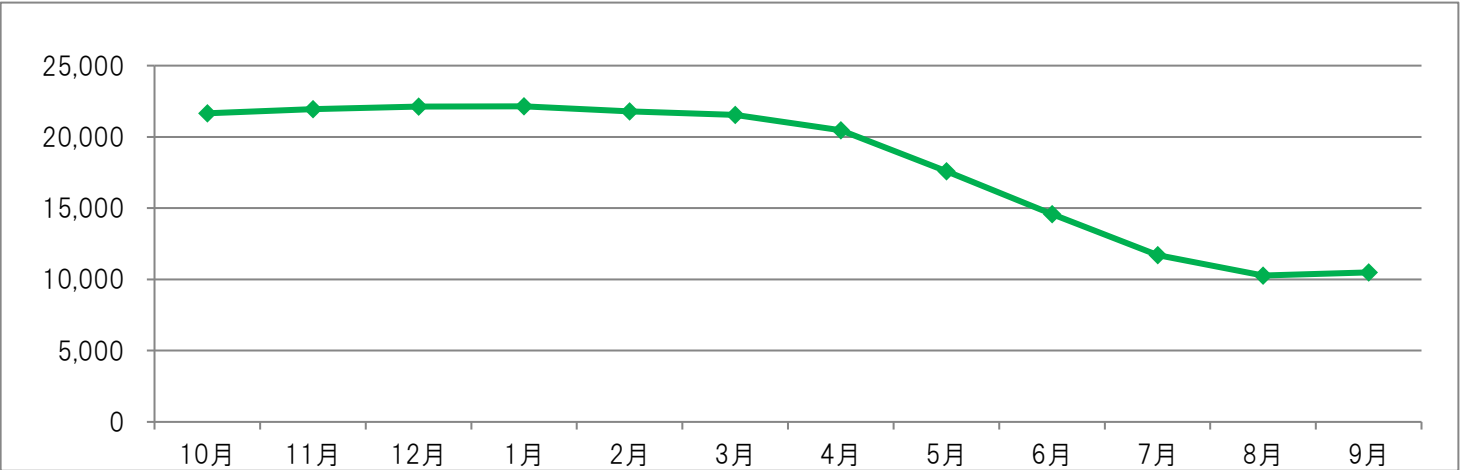
②年間推移

(単位:人)



③移動年計

(単位:人)



(2)体験金額

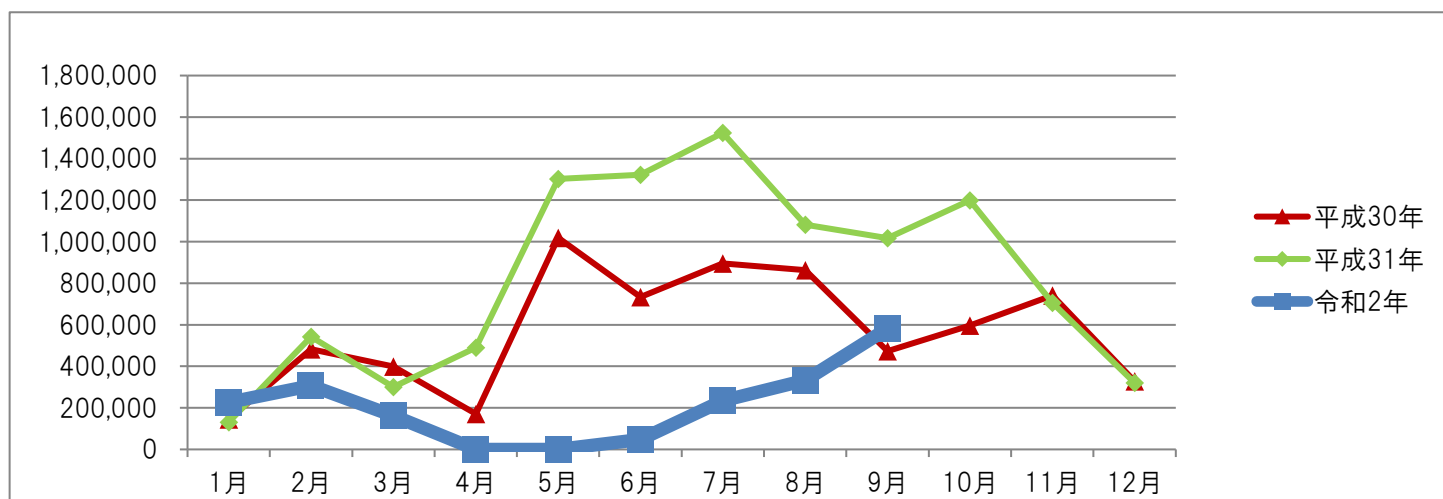
①同月前年比

(単位:円)

体験金額	平成 30 年			令和元年			令和 2 年		
	7 月	8 月	9 月	7 月	8 月	9 月	7 月	8 月	9 月
語り部 (観光協会)	142,500	204,000	125,000	67,000	96,500	58,000	20,000	20,000	9,000
語り部 (伝承館)	0	0	0	606,000	324,000	437,000	117,000	72,000	351,000
大島地区	108,000	49,500	77,000	150,500	23,000	104,000	11,000	54,000	97,500
唐桑地区	146,500	95,000	54,900	311,500	99,000	152,000	36,000	106,000	31,000
塩づくり体験 (階上地区)	90,500	51,000	13,000	98,000	96,600	49,000	48,000	69,500	75,500
ちよいのぞき	407,700	463,700	203,100	291,050	442,350	216,700	2,400	11,000	18,000
合計	895,200	863,200	473,000	1,524,050	1,081,450	1,016,700	234,400	332,500	582,000

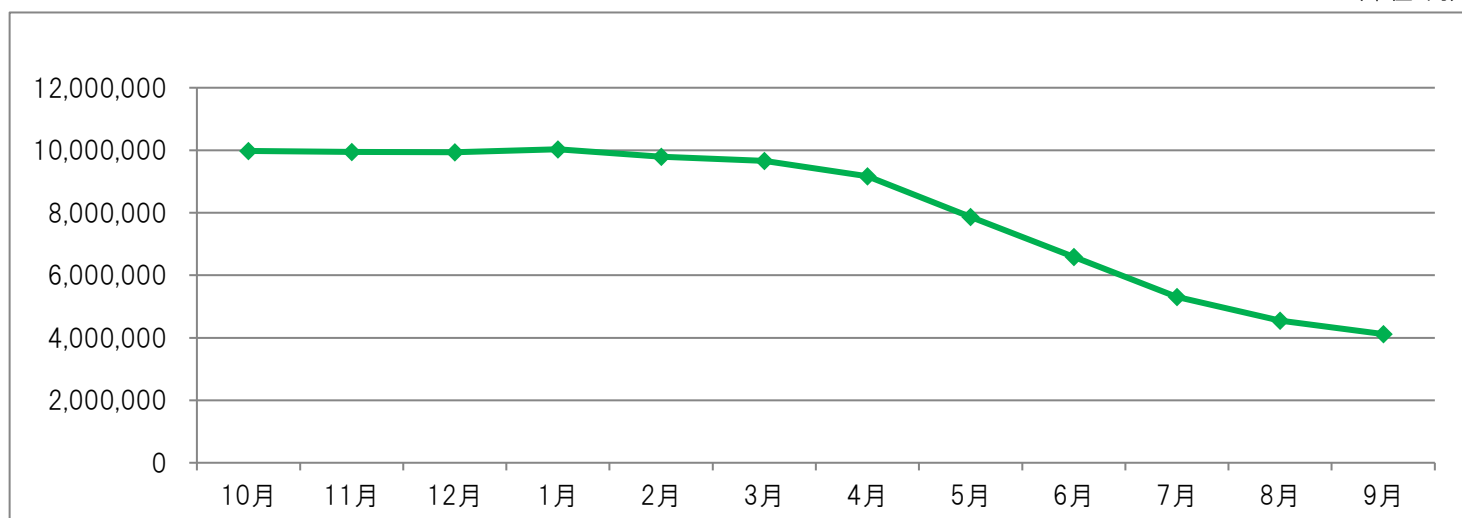
②年間推移

(単位:円)



③移動年計

(単位:円)



6. 観光案内所

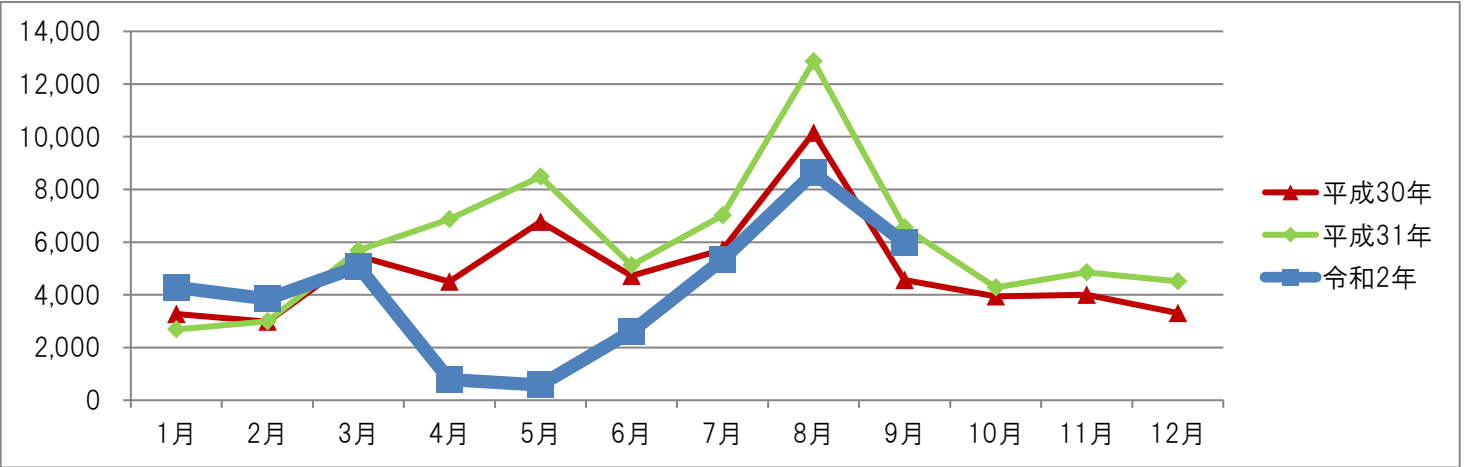
＜観光案内所トピックス＞

- ・観光案内所利用人数の同月前年比は 7 月で 76.0%, 8 月で 67.1%と大幅減となり, 9 月で 91.1%と減少した。
- ・「駅前観光案内所」の同月前年比は 7 月で 44.4%, 8 月で 49.9%, 9 月で 79.2%と大幅減となった。
- ・「海の市観光サービスセンター」の同月前年比は 7 月で 96.2%と横ばい, 8 月は実数としては年間で最多となったが 75.7%と大幅減, 9 月で 98.0%と横ばいとなった。
- ・駅前観光案内所は 7 月, 8 月と本来であれば夏休みで旅行される方が多いときではあるが, 本年はコロナウィルスの影響で休み期間も短くかつ, お盆の帰省による利用客も少なく大幅減になった。
- ・9 月に入り GoTo トラベル利用で公共交通機関で来られるお客様が徐々に増えてきた。
- ・海の市観光サービスセンターについては, 7 月にファミリー層が多くほぼ横ばいだったものの, 夏休み期間のイベントもなく 8 月の利用人数が激減したと思われる。
- ・駅前観光案内所同様, 9 月は GoTo トラベル利用で前年を同じくらいの利用で留まった。バスでのツアーも徐々に増えて来ている。

(1) 利用人数(同月前年比) (単位: 人)

観光案内所	平成 30 年			令和元年			令和 2 年		
	7 月	8 月	9 月	7 月	8 月	9 月	7 月	8 月	9 月
駅前観光案内所	2,087	2,783	1,750	2,736	4,315	2,410	1,214	2,155	1,908
海の市観光サービスセンター	3,633	1,944	1,944	4,283	8,541	4,147	4,120	6,467	4,065
合計	5,720	4,727	3,694	7,019	12,856	6,557	5,334	8,622	5,973

(2) 同年間推移 (単位: 人)



(3) 移動年計 (単位: 人)

